

お客様各位

2025年12月19日
株式会社ユニリタ

製品サポートレベル変更のお知らせ

拝啓 平素より弊社製品をお引き立て賜りまして、誠にありがとうございます。

弊社製品「A-AUTO」の旧バージョンを含む最新のサポートレベルを、本文のとおり変更させていただきたくご案内申し上げます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. A-AUTO のサポートレベル変更について
2. サポートレベル変更対象バージョン一覧
3. ユニリタ製品のサポートライフサイクル

1 A-AUTO のサポートレベル変更について

弊社製品である「A-AUTO」は、最新データベースや OS へ追従・機能拡張を続けております。

しかしながら、旧バージョンにおきましては、Web ブラウザ、Java プラットフォーム、Microsoft Windows やオープンソース等、周辺環境のバージョンアップやサポート終了により、当社製品の旧バージョンの稼働保証を継続し続けることは困難な状況です。

そのため、製品のサポートレベルを以下の 4 段階に定め、継続的な保守・サポートを提供させていただくと共に、お使いいただいておりますお客様にとりまして、できるだけご負担なくご利用を継続いただける体制とさせていただいております。

- ・通常保守
- ・延長保守
- ・サポートサービス
- ・サポート終了

(各レベルの詳細については後ページご参照ください)

本ドキュメントでは、すでにお知らせさせて頂いております A-AUTO 系製品バージョンのサポートレベルについて、新バージョンリリースに伴う変更がございましたので最新状況をお知らせいたします。

サポートレベル変更の対象となるバージョンとプラットフォームにつきましては、次ページにまとめさせていただきましたのでご確認ください。

何卒、ご理解を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

2 サポートレベル変更対象バージョン一覧

[変更] 列に*のある行が前回（2025 年 04 月）からの変更

以下の旧バージョンについて、サポートレベルを変更させていただきます。

製品バージョン			ステータス	終了予定日	変更
A-AUTO	Windows	V8.4、V8.3、V8.2	通常保守	—	
		V8.1、V8.0、V7.2.2、V7.2.1、V7.1	サポートサービス	—	
		V6、V5		2026 年 5 月 31 日	
	UNIX/Linux	V8.3、V8.2	通常保守	—	*
		V7.2.2、V7.2.1、V7.1	サポートサービス	—	
		V6、V5		2026 年 5 月 31 日	
Loganizer MF 連携		V3.1	サポートサービス	2025 年 11 月 30 日	
Loganizer		全バージョン	サポートサービス	2025 年 11 月 30 日	
A-AUTO/Dashboard		V3.0、V2.0、V1.0	サポートサービス	2025 年 11 月 30 日	
A-AUTO ログ管理機能		全バージョン	サポートサービス	2026 年 11 月 30 日	*

*A-AUTO のオプションである「A-AUTO ログ管理機能」はサポートライフサイクルが本体とは異なるため別で記載しています。また、V8.2 は 2025 年 11 月 30 日までは『延長保守』で、その後 2025 年 12 月 1 日から『サポートサービス』へ移行いたします。

コンポーネント、オプションごとの詳細バージョンは以下をご確認下さい。

コンポーネント名	OS 種別	A-AUTO 製品バージョン								
		V8.4	V8.3	V8.2	V8.1	V8.0	V7.2	V7.1	V6.2	V5.0
A-AUTO モニタ マスタ間業務連携オプション MF 連携オプション 大規模分散オプション SAP 連携オプション	Windows	－	V8.3	V8.2 *	V7.2.5	V7.2.3	V7.2.2 V7.2.1	V7.1	V6.2	V5.0
	Unix/Linux				V7.2.2		V7.2.1			
	Windows				V7.2.2		V7.2.1			
	Unix/Linux				V7.2.2		V7.2.1			
A-REMOTE	Windows	－	V8.3	V8.2	V7.2.2		V7.2.1	V7.1	V6.2	V5.0
	Unix/Linux				V7.2.2		V7.2.1	V7.1	V6.2	V5.0
A-AUTO サーバ	Windows	V8.4	V8.3	V8.2	V7.2.5	V7.2.4	V7.2.3 V7.2.2 V7.2.1	V7.1	－	
A-AUTO レポートオプション	Windows	V8.4	V8.3	V8.2			－			
A-AUTO Reports	Windows	－			V3.1		V3.1	V3.0		
A-AUTO ログ管理機能	Windows	－		V8.2	V7.2.0		－			
	Unix/Linux									
A-SUPERVISION	Windows	－							V2.4	V2.1

赤枠：2018 年 9 月 30 日に延長保守終了済

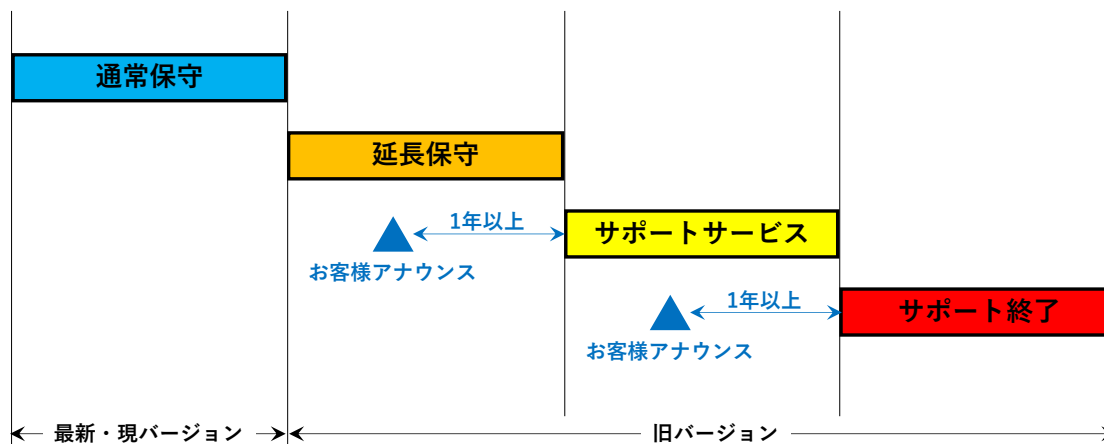
緑枠：2024 年 9 月 30 日に延長保守終了済

紫枠：2025 年 11 月 30 日に延長保守終了予定

*HPE 社による HP-UX のサポート終了スケジュールに基づき、2026 年 1 月 1 日から A-AUTO モニタおよび A-REMOTE の HP-UX 版は『サポートサービス』へ移行いたします。詳しくは「4.HP-UX 版に関するお知らせ」を参照ください。

3 ユニリタ製品のサポートライフサイクル

弊社では製品のサポートライフサイクルを以下のように規定させていただきます。



サポートレベル	説明
通常保守	<ul style="list-style-type: none"> ● 技術的な質問に対する回答 ● 回避策の提供 ● 障害解決のためのパッチ作成 ● 既存パッチの提供 ● 新しい OS バージョンでの動作確認※
延長保守	<ul style="list-style-type: none"> ● 技術的な質問に対する回答 ● 回避策の提供 ● 障害解決のためのパッチ作成 ● 既存パッチの提供
サポートサービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 技術的な質問に対する回答 ● 回避策の提供 ● 既存パッチの提供
サポート終了	<ul style="list-style-type: none"> ● 質問も含むすべてのサポート終了

※ 動作確認の上、製品の改修が必要ないものについてサポートします。
製品の改修が必要な場合は新しいバージョンで対応します。

4 HP-UX 版に関するお知らせ

HP-UX は HPE 社より告知の通り 2025 年 12 月を持って標準サポートが終了となります。それに伴い A-AUTO も HP-UX 版のサポートを 12 月末をもってサポートサービスへと移行させていただきます。なお、サポートサービスでは、障害解決のためのパッチ作成は行いませんが、以下の対応を継続いたします。

- ・技術的な質問に対する回答
- ・回避策の提供
- ・既存パッチの提供

詳細は HPE 社の HP-UX のサポートポリシーをご参照ください。

<https://www.hpe.com/psnow/doc/a00144309jpn>

以上